

# 関西スペイン語教授法ワークショップ (TADESKA) について

## ー活動の指針ー

### 1. 会の名称

会の名称は、「関西スペイン語教授法ワークショップ」(日本語)、Taller de Didáctica de Español de Kansai (スペイン語) で、略称は TADESKA (タデスカ) です。以下、略称を用います。

### 2. TADESKA とは

TADESKA は、関西圏を中心にスペイン語教育に携わる教員らが 2006 年に設立した勉強会です。

### 3. 会の目的

教師同士の対等な協力関係のもとで、授業の実践や教授法に関する情報提供や意見交換を行います。そして、教育活動の実践における技能・知識の向上、現実の問題についての不安解消と教育活動へのモチベーションの向上をめざします。

### 4. メンバー資格

原則として、大学、高校、その他日本の学校においてスペイン語教師として就業している人、および、今後就業する可能性のある人とします。

### 5. メンバーの扱い

上記の資格を満たしメンバーとなった人は、TADESKA の名簿に個人名で登録され、TADESKA から定期的に連絡が配信されます。

### 6. 会費

2019年3月現在、会費は徴収していません。ただし、会合の実施にあたって実費が必要な場合(会場使用料、コピー代等)、受益者負担となります。また、TADESKA のホームページ運営に関わる経費は、随時メンバーからの寄付で賄います。

### 7. 運営上の基本原則

誰もが自発的に参加できるように、次の基本原則に立って運営しています。

- 1) 参加者は「自分の授業の責任者」であるという点で対等の関係である。
- 2) 個々の教員の独自性と見解の多様性を保証する。
- 3) 会の目的に向かって協力的かつ建設的に活動する。
- 4) 使用言語は各自が随意に決める。

## 8. 活動内容

4月から翌年3月までを1年として、次のような活動を行っています。

- 1) 例会…8月（もしくは9月）、1月、2月を除く毎月1回、年度毎のテーマに沿って担当者がワークショップを行う
- 2) 「関西スペイン語教師の集い」…原則2月開催の大きなイベント
- 3) 特別企画等…例会を利用して随時開催

## 9. 運営スタッフ

2019年3月現在、世話役2名（小川、柳田）が運営しています。また、メンバーの柿原氏にホームページ管理をしていただいています。

## 10. 連絡・広報・アーカイブ

メンバーと世話役との間の連絡は、Yahoo Mail のシステムを利用し、Eメールを介して行われます。一方、非メンバー向けの広報には、TADESKA のホームページを利用しています。ホームページでは、会の実施報告と参考資料等がアーカイブされています。

会誌は発行していません（2019年3月現在）。

## 11. 個人情報の扱い

TADESKA では、メンバーの氏名およびメールアドレスだけが個人情報として登録されます。これらの情報は、世話役によって管理され、TADESKA およびスペイン語教育に関連する目的以外では使用されません。

TADESKA ホームページ上の情報は、パスワードがかかっていない書類以外は「公開」されますので、ワークショップ実施報告に個人情報を掲載する場合には、報告者自身の責任で情報を管理してください。

## 12. 退会

退会を希望される場合には、ご面倒でも世話役までご一報をお願い致します。

メールが不達になるなど連絡がつかなくなったメンバーは、一定期間を過ぎると自動退会となる可能性があります。

世話役連絡先：[tadeska\\_osaka あっとまーく yahoo.co.jp](mailto:tadeska_osaka@attomaku.yahoo.co.jp)（小川雅美、柳田玲奈）  
（このメールアドレスの「あっとまーく」を半角の@に置き換えてください。）  
TADESKA ホームページ：<http://tadeska.sakura.ne.jp/>  
参考資料：[https://cvc.cervantes.es/ensenanza/biblioteca\\_ele/asele/pdf/26/26\\_0799.pdf](https://cvc.cervantes.es/ensenanza/biblioteca_ele/asele/pdf/26/26_0799.pdf)  
[https://www.jstage.jst.go.jp/article/hispanica/2013/57/2013\\_1/\\_pdf/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/article/hispanica/2013/57/2013_1/_pdf/-char/ja)

2019年3月1日